

平成 20 年度 行政書士試験問題の正解

択一式問題の正解

問題	正解	問題	正解
問題 1	5	問題31	5
問題 2	5	問題32	1
問題 3	4	問題33	4
問題 4	3	問題34	2
問題 5	5	問題35	4
問題 6	5	問題36	4
問題 7	2	問題37	2
問題 8	3	問題38	4
問題 9	4	問題39	3
問題10	5	問題40	5
問題11	4	問題41	ア 19 イ 10 ウ 15 エ 2
問題12	5	問題42	ア 18 イ 4 ウ 19 エ 14
問題13	3	問題43	ア 11 イ 2 ウ 5 エ 19
問題14	1	問題44	別紙
問題15	5	問題45	
問題16	5	問題46	
問題17	4	問題47	
問題18	2	問題48	3
問題19	3	問題49	1
問題20	3	問題50	2

問題21	2	問題51	1
問題22	2	問題52	2
問題23	2	問題53	4
問題24	5	問題54	4
問題25	3	問題55	4
問題26	4	問題56	2
問題27	5	問題57	5
問題28	3	問題58	4
問題29	3	問題59	4
問題30	1	問題60	3

記述式問題の正解例

問題44		Y県を被告として、拒否処分取消訴訟と設置許可の義務付け訴訟 とを併合して提起する。(41字)
問題45	①	貸貸人と賃借人との間の信頼関係が破壊されたとは認められない特 段の事情がある場合。(40字)
	②	賃借人の行為が、貸貸人に対する背信行為と認めるに足りない特段 の事情がある場合。(39字)
問題46	①	譲渡人が債務者に通知をし、又は債務者が承諾をしなければ、債務 者に対抗できないからである。(44字)
	②	譲渡人の債務者への通知又は債務者の承諾がなければ、債務者その 他の第三者に対抗できないから。(45字)